



さいじょう 国際交流NEWS

第19号

June 2018

目次

産業文化フェスティバル 1

ENGLISH IN ACTION 2018 2

私のLOVE SAIJO 3

平成30年度定期総会・講演会 3

FINAL DATE WITH MATTHEW 4

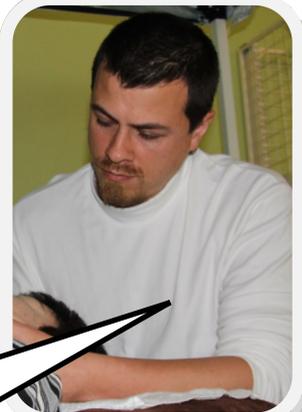
国際交流INFO 4

第18回産業文化フェスティバル



民族衣装を着たホセさん

4/29西条商店街で産業文化フェスティバルが開催され、国際交流ブースでは、「ラテン・アメリカ」を西条で感じるイベントを開催し、大好評でした。当日は、たくさんのボランティアの方々にお手伝いいただき、誠にありがとうございました。



西洋の整体「オステオパシー」也大盛況でしたよ。皆さん、終わった後はすっきりされていました★

西条高校生によるイギリススタディーツアー報告会もおこなわれました！



国際交流員のワークショップ(ピニャータ作り)
ピニャータとは、メキシコなどの国で子供達のお祭りに使われる、中にお菓子をいれた和製のロバ人形づくりです。



今治のALTのホセさん手作りのピニャータを子ども達が叩き割り、最後にはお菓子争奪戦が始まり、子ども達はお祭り騒ぎでした！



さいじょう国際交流NEWS

は年4回西条市国際交流協会事務局によって発行されています。ご質問・ご感想、または掲載してほしい情報がありましたら下記までご連絡ください。

ENGLISH in ACTION 2018

3月23日から3月25日までの日程で国際交流合宿を開催しました！西条市の中高校生(17人)が英語漬けの2泊3日を外国の方と過ごしました。

異文化紹介を楽しみながら、皆で様々なゲームをしたり、英語の詩を書いたり、日本を代表するシンボルを描いたりしました。最後に、中高生の皆さんが防災のプレゼンテーションを準備し、英語で発表しました。

この経験を通して、学生は外国の方とのコミュニケーションが完璧な英語から生まれるのではなく、声をかける勇気から生まれると理解し、以下の通り、学んだ事を将来に生かしたいという感想を残しました！



また来年もできるのであれば
参加したい！ 越智 宗大

普段あまり関わることが
ない中学生たちや外国の
方たちと一緒に、話したり、
遊んだり、貴重な経験が
できました。

汐崎 空

英語が苦手です上手に
応答できない私にも何度も
優しく声をかけて下さって
とても嬉しかったです。

佐伯 美侑

学校の授業ではならえな
いようなことも教えてくれ
たのでこれからそれを
役立てようと思います。

越智 寧々

英語は少ししかできな
かったけど、やさしく接
してくれましたよね。み
なさんが困ったときは助
けたいです。

白川 琴梨

とても印象に残って
いることは先生達との
会話です。私が質問
するとすぐに答えて
くれたり、逆に質問
してもらって分から
なかったら教えて
くれて、嬉しかったです。

平塚 有紗



違う国の人とのコ
ミュニケーションは
難しいけど、言いた
いことは伝わるのだ
と思って話しかける
ことが大事だと思
いました。

橋田 葵

英語のスキルや発音より、何
より大事なのは話しかける
勇気や失敗を恐れずに会
話してみる「積極性」だ
ということ学びました。
ありがとう～♥

吉村 ことは

3日間で学んだことをず
っと覚えていて、自分
のためにも、誰かのた
めにも活かしなが
らこれから過ごして
いけたらいいなと思
う。本当にありがとう！

津島 有紀子(姉)

英語を好きになることが
目標で、今回の合宿で
好きになれました。

津島 可那子(妹)

たくさんお話しができて
すごく楽しかったです。
勉強になりました。プ
レゼンテーションの時
とか、つきっきりで
教えてくださってあ
りがとうございました。
この経験を生かして
これからの勉強に取
り組もうと思います。
大道 紅実花



私の「Love Saijo」

最近、外国から西条市に来られた人たちを何度か案内しました。そのたびに私は西条市についてどのような感想を抱いたか聞きたくなります。滞在期間が短くても、皆さん共通の印象は、「西条は自然に恵まれて、爽やかで清々しい空気が流れています。きれいな町並みで、大都会と違いピースフルで幸せな感じがする。」というお声でした。

私は西条市に来たばかりの頃、周りが静かすぎて夜はなかなか寝られませんでした。私の育ったベトナムの町では夜でも車やバイクの音がします。でもこちらは静かすぎて、かえって怖い感じがしました。しかし、今はもうこちらの「音」に慣れ、先日大阪に出かけた時、一日しかたっていないのに早く西条市に戻りたくなりました。西条市に戻ると、さっそく西条図書館の向かいにある猪谷勉強堂のたこ焼きを食べに行きました。色々な所でたこ焼きを食べましたが、どうもこちらのたこ焼きが一番おいしいです。古いものが好きな私は、今年で100周年になるこの猪谷勉強堂の昔ながらの味を感じたのかもしれない。100年続くということはずいですね！！感謝と尊敬の思いいっぱいでおしくいただきました。その後、西条図書館と福祉センターの公園の道を通ると、「本当に西条市がいい。」と感じ、落ち着きました。

そして、自然に恵まれている西条市に来てから、人生初めての体験をたくさんしました。4月に市民の方と高さ1896mの瓶ヶ森に登りました。「高さが1896mの山に登る」ってベトナムにいる家族と友達に伝えたら、「すごい！！」とほめてくれましたが、実は標高1,671mの瓶ヶ森道横にある登山口から登ったので、初心者の方にもハイキングのように楽しめました。そして、高いところから見ると、山の全体が笹原に覆われていて、私の目には世界唯一のゴルフ場に見えました。

登山の勢いでそのまま、次の日にしまなみ海道のサイクリングに挑戦しました。一言で言うとこの数年間で感じられない達成感でした。今治から尾道までのロードが長かったですが、道端の丘の上に芽吹く緑が明るくて、自分の心もすがすがしくなりました。多くの人々は桜が好きみたいですが、熱帯気候の国ベトナム出身の私は若葉の方が大好きです。島と島を繋ぐ橋の直前にある上り坂がづらいと感じました。けれども、次は下り坂で、「人生は大変な時があれば、それを乗り越えたらきっとよいことが待っている」という人生のようで嬉しさを感じました。同時に、家の近くにあるお寺に書いてある教えを思い出しました。「疲れたらひとやすみ 元気になるれば歩き始める このあたりまえが ありがたい」を思い出して、なるほどと思いました。芽吹く枝がキラキラ光る空を眺めながら、春の空気を吸収して元気いっぱい走り続けました。

西条市はこんなにできることがいっぱい、ワクワクしています。いつのまにかこの町のことをすごく誇りに思うようになりました。家族にも友達にも、そしてもっと多くの人々に来てほしいと思うようになりました。私は国際交流員として西条市に派遣されている、この「ご縁」を大切にしたいと思います。(ア)

国際交流協会定期総会・講演会

去る5月19日(土)、西条市役所5階大会議室において平成30年度定期総会と講演会が開催されました。

総会では、役員を選出、平成29年度の事業報告及び決算報告、平成30年度の事業計画(案)及び収支予算(案)の審議が行われ、全ての議案が承認されました。

今年の講演会には、愛媛大学国際連携推進機構 国際教育支援センター副センター長の 高橋志野氏を講師に迎え、『英語ができなくても怖くない! 「やさしい」日本語での外国人とのコミュニケーション』という内容で講演していただきました。私たちの母語でのコミュニケーションの大切さ、また、西条市に居住されている外国人の実情など、改めてこの会で認識できたのではないのでしょうか。

西条市国際交流協会では、本年度も国際交流・国際理解に関する活動を進めていきますので、ご協力をお願いいたします。<西条市国際交流協会日本語講座を紹介しています。>

- 西条国際交流ボランティアの会 毎週土曜19:30~21:00 西条市福祉センター(無料)
- 西条日本語勉強会 毎週日曜10:00~12:00 神拝公民館 (無料)※年間コピー代500円必要
- 丹原にほんごの会 毎週日曜9:00~11:00 丹原公民館(無料)※テキスト代は個人負担
- さくら日本語の会 毎週水曜15:00~17:00 西条公民館(無料)
- いしづち日本語クラブ 日時要相談 西条市福祉センター (有料)詳細につきましては、事務局までご相談ください。



★★★★★★★★★★★★★★
★ **Final Date with Matthew** ★
★★★★★★★★★★★★★★

採用され西条に行くことが分かったとき、西条はおろか愛媛のことさえ聞いたことがありませんでした。ニューヨークに住んでいる日本人の友達に伝えると、「四国？大丈夫？超田舎だよ！」と言われました。もちろん西条は、ニューヨークのように都会ではありませんが、人は優しく、自然が豊かです。西条に到着すると、すぐにみなさんの温かい歓迎を受けました。

限られた記事のスペースに私が西条のことを懐かしく思うであろうことすべて書くことはできませんが、そのうちのいくつかをお話したいと思います。

通勤のときに見える西条の自然の美しさと山。夏の加茂川でのバーベキュー。秋のいもたき。春のお花見。西条祭りの興奮。学校の運動会や文化祭などの行事で必死に頑張っている生徒を応援すること。野球とソフトボールを一緒にしたこと。中学生海外派遣でニュージーラン



ドへ引率として行ったこと。一年を通じて季節ごとにある催しや食べもの。西条の友達や生徒に会うこと。そして、5年間見てきた生徒の成長。

大変なこともありました。蒸し暑くてたまらない夏。アパートの一部屋だけを使って寒さに耐えた冬。アメリカにいる家族や友達から遠く離れていること。家族や友達の結婚式や出産、お葬式に参加できないこと。それでも、ここでの経験は非常に意味のあることでした。お別れを言うのは悲しいですが、今では西条を第2の故郷だと思っています。西条での思い出は、一生忘れることがないでしょう。



国際交流 INFO

外国人防災講座を開催します！

西条市防災士連絡協議会女性部の木藤さんを講師に招き外国人防災講座を予定しています。

自分の非常持ち出し袋をつくってみませんか。

英語・ベトナム語の同時通訳

外国人だけでなく、日本人の参加も歓迎しています。

○日時：平成30年6月30日(土)10:00~11:30

○場所：西条福祉センター

○無料

○先着40名



<7月の行事予定>

7月7日 Let's Read Together

3歳以上小学生低学年までのお子さんとその保護者対象の英語絵本の読み聞かせ

○場所：西条図書館 ○時間：10:30~11:30

○募集：先着10組(6/18~6/29申込期間) ○無料

※参加される子どもまたは、保護者が西条市国際交流協会会員に限り

7月14日 中国料理教室

餃子を作る予定です。ご興味のある方は、是非ご参加ください。

詳細につきましては、事務局までお問合せ下さい。

7月22日 第2回国際交流カフェ

○場所：丹原公民館 ○時間：13:00~15:00



<8月の行事予定>

8月4日 Let's Read Together

3歳以上小学生低学年までのお子さんとその保護者対象の英語絵本の読み聞かせ

○場所：西条図書館 ○時間：10:30~11:30

○募集：先着10組(7/17~7/31申込期間) ○無料

※参加される子どもまたは、保護者が西条市国際交流協会会員に限り

8月もイベントをたくさん予定していますので、HP&FBをチェックしてみてくださいね。

編集後記

初めまして佐々木です。これから皆さんと接する機会が増えますが、よろしくお願ひします。(佐)

国際交流NEWSスタッフ:

寺岡 祐基 (寺)

石村 美歩 (石)

佐々木 絵美 (佐)

ダイアナ・マリー・リントン (ダ)

グエン・ブイ・アン・ティ (ア)

フルカラーで

読める！

